



# 創高～はじめ～

青森県立青森南高等学校  
教務部通信 第29号  
令和8年5月1日発行

## 52年目へ ～南高新たな歩み～

本校は、今年度創立52周年を迎えます。また、国際バカロレア・ディプロマ・プログラムが2・3学年でスタートとなる年でもあります。

グローバル教育と探究学習を推進し、県内で一番活気のある学校を目指します!!



「2学年IB開講式」 IBコース生代表者が校長先生より激励!! が豊富を述べました。



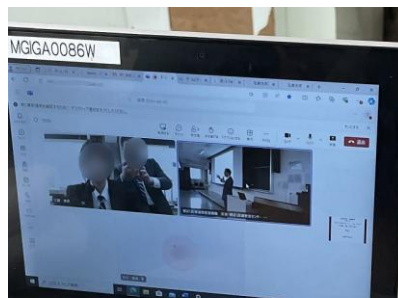
## 「高大連携公開講座」始まりました!!

本校は、令和4年度から弘前大学と連携し、大学指定の公開講座をオンラインで受講できるようになりました。今年度は、前期18名（4月～7月下旬）、後期7名（10月から2月上旬）の計25名が毎週1回受講しています。夏休みには、大学主催のサマーセミナーも企画されています。

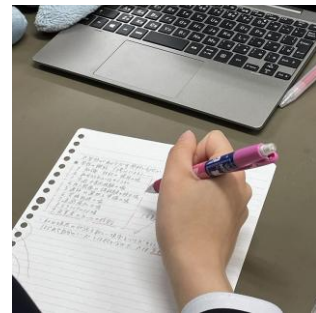
弘前大学の先生方からの一方的な講義ではなく、生徒側からの質問に先生方が丁寧に答えてくれるなど双方向型の場面もあります。興味や関心のあるみなさんは、教務部までください。

出欠はスマホで入力

講義を聴きながら内容をまとめます



話しやすい先生方ばかりです



## GWが始まります。それぞれの目標に向かって・・・

部活、勉強、そしてリフレッシュ。高校生活の貴重な連休が始まります。全力で頑張る人も、少し休養が必要な人も、どんな過ごし方であっても、それはあなたにとって大切な時間です。充実した時を過ごしてください。「連休明け、また笑顔で会いましょう!!」

## 一学期中間考査が始まります。

5月13日（水）から15日（金）にかけ、1学期中間考査が始まります。1週間前の5月6日（水）からは、原則、部活動が禁止となります。考査まで2週間程度ですが、学習計画を確認しながら、考査対策を行ってください。学習計画作成は受験勉強において重要な事柄の一つです。

## 「日本学生支援機構」の奨学金について

4月15日（水）に3年生対象の説明会を行いました。現在、3年生が申請をしている最中ですが、1・2年生の生徒、保護者の皆さまにも知って欲しい情報があります。—昨年から、給付型奨学金の対象者が拡大したので、確認をしてください。

### 日本学生支援機構奨学金の申し込み

現在、3年生対象に第一回申し込みの校内受付をしています。



以下の表のように、第二回希望者の説明は5月27日（水）を予定しています。奨学金を希望する生徒は、締切日を遵守して可能な限り第二回までの期間で手続きを進めてください。

#### 【留意点】

- ①学校側への紙媒体での提出は、不要。
- ②多子世帯（扶養する子どもが同時に3人以上）への支援が拡充（家計基準なし）
- ③多子世帯以外の理工農系の私立学校進学者への支援（給付、日本学生支援機構の指定する学校・学科）

（今後の予定）

回	希望者説明会	スカラネット×切	採用通知者決定予定通知時期 （予定）
第一回	4月15日(水)	5月31日(日)	9月中旬以降、順次公開(各月1回、紙の決定通知交付は10月下旬以降)
第二回	5月27日(水)	6月30日(火)	
第三回	個別対応予定	7月31日(金)	

## Q 国の高等教育の修学支援制度とは

授業料・入学金の  
免除/減額



給付型奨学金の  
支給

進学をあきらめないで

修学支援制度とは、日本学生支援機構の給付型奨学金の支援と大学、専門学校などにおける授業料・入学金の免除または減額（授業料等減免）を併せて受けることができる制度です。給付型奨学金の対象となる方は、授業料等減免の対象にもなります。また、授業料等減免の手続きは、進学先の学校で行いますので、指示にしたがってください。

各種奨学金については、教務部が担当となっています。ご不明な点、ご相談がありましたら、教務部（017-739-3421）へ遠慮なくお問合せください。